

Member Brace Set

メンバーブレースセット No. MDE471

取扱説明書

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき 4-6-1
TEL 03-3531-8151 FAX 03-3531-8152

この度は、オートエクゼ メンバーブレースセット をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また、作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着にあたっては、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明に従って装着を行うこと。本書に記載する以外で、当製品の取付上やむをえない場合を除く製品の加工・改造・分解および、車輛の改造は絶対行わないこと。
2. 当製品の通常の取り付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、又は当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外・取付作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照して作業を行うこと。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行うこと。
5. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正でない部品が取付けられていた場合、または日常点検を怠ったために発生した事故等については、一切の責任を負いません。

適合車種

デミオ (DE系) 2WD車

構成部品

No.	品名	仕様	数量	No.	品名	仕様	数量
①	フロントクロスバー	スチール製レッド塗装	1	⑨	L型プレートナット D	L=133 mm M8	2
②	L型プレートナット A	L=62 mm M10	2	⑩	ボタンヘッド'ボルト	M8×30 P1.25	2
③	ボタンヘッド'ボルト	M10×20 P1.25	4	⑪	ボタンヘッド'ボルト	M8×25 P1.25	2
④	ボタンヘッド'ボルト	M10×25 P1.5	2	⑫	ボタンヘッド'ボルト	M8×15 P1.25	2
⑤	ブレンワッシャー	M10	6	⑬	ブレンワッシャー	M8	6
⑥	リアクロスバー	スチール製レッド塗装	1	⑭	アンダ'カバーステー	スチール製	1
⑦	L型プレートナット B	L=63 mm M8	2	⑮	ワッシャー	19×7.2×1.7	1
⑧	L型プレートナット C	L=112 mm M8	2	⑯	クッションテープ		2

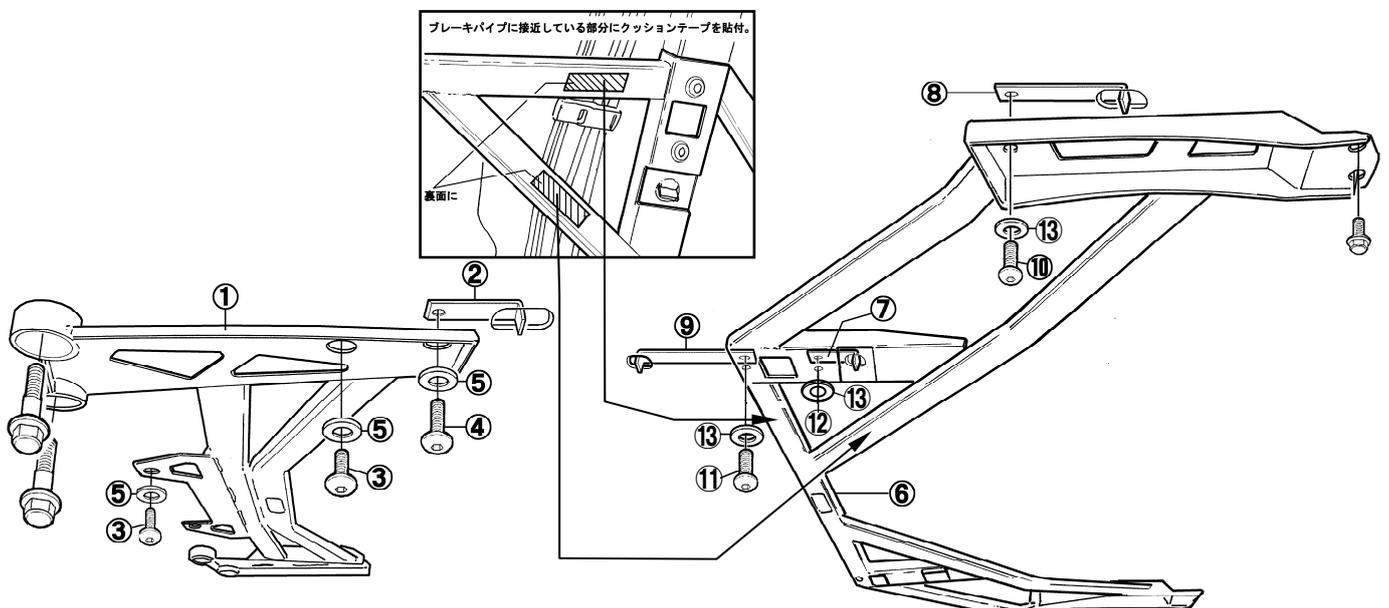
装着作業【13-SKYACTIV 以外の車に取付けする場合】

■フロントセクション

1. クロスメンバー後端を固定しているボルト(左右各1箇所)を取外します。
2. ロアアーム後側ピボットの固定ボルト(左右各1箇所)を取外します。
3. グレードが“スポーツ”の場合は純正ガセットバー(左右)を取外します。
4. フロントクロスバーを1. 2. で取り外した純正ボルト及び付属ボルトを使用して固定します。

■リアセクション

1. トーションビームの先端ピボット付近に位置するフロアサイドガセットのボルト(左右各2箇所)を取外します。
2. 図示位置に⑫クッションテープを貼付します。
3. リアクロスバーを1. で取り外した純正ボルト及び付属ボルトを使用して固定します。



装着作業【13-SKYACTIVに取付けする場合】

■事前準備

トンネルカバーおよびセンターフロアアンダーカバー(左右)を取外します。(※取外したトンネルカバーは使用しません。)

■フロントセクションの取付け

1 ページ目【13-SKYACTIV 以外の車に取付けする場合】と同様の手順で、フロントセクションを車両に取付けします。

■リアセクションの取付け



1, 左図を参照に丸印部のスタッドボルトに、⑮ワッシャーとセンターフロアアンダーカバーを固定していた純正ナットを仮付けしておきます。

⚠ スペースの関係上リアセクション取付け後にこのナットを取付けることはできません。かならずリアセクション取付け前に仮付けしてください。

2, 1 ページ目【13-SKYACTIV 以外の車に取付けする場合】と同様の手順で、リアセクションを車両に仮付けします。



3, 左図を参照にリアセクション取付けしている⑰ボタンヘッドボルトと⑱プレーンワッシャーを利用して、⑲アンダーカバーステーを仮付けします。

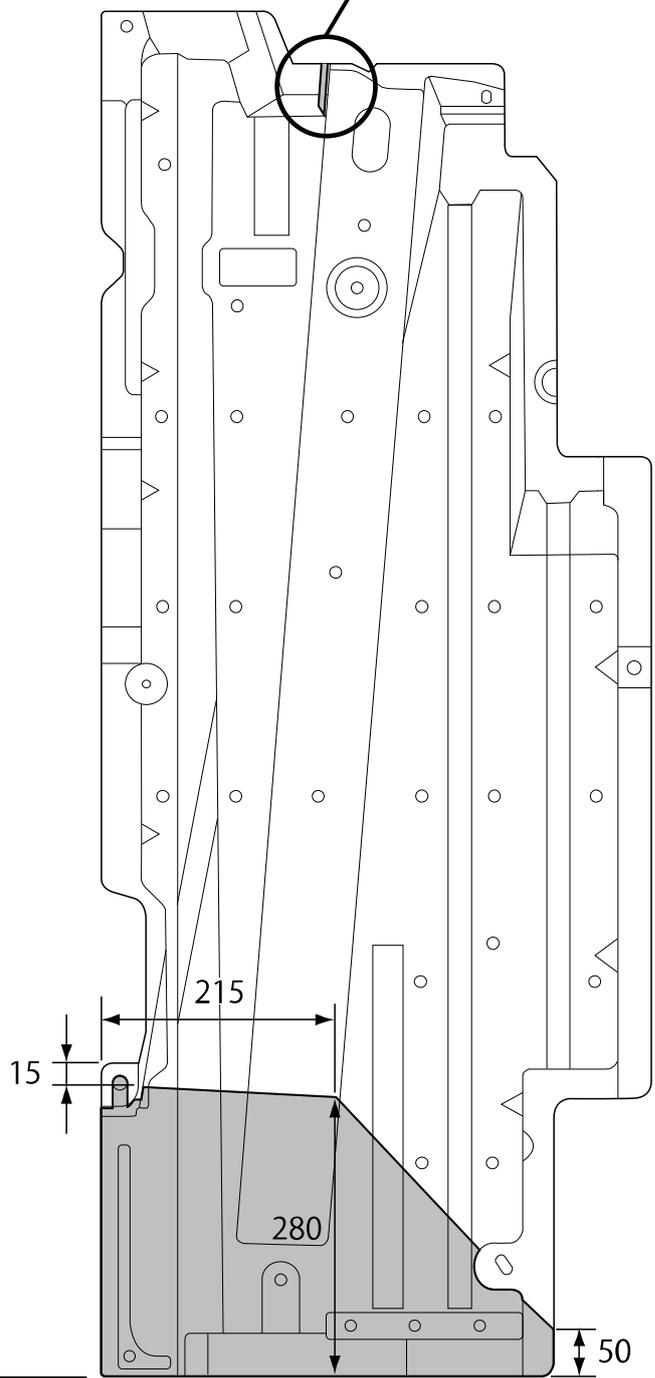
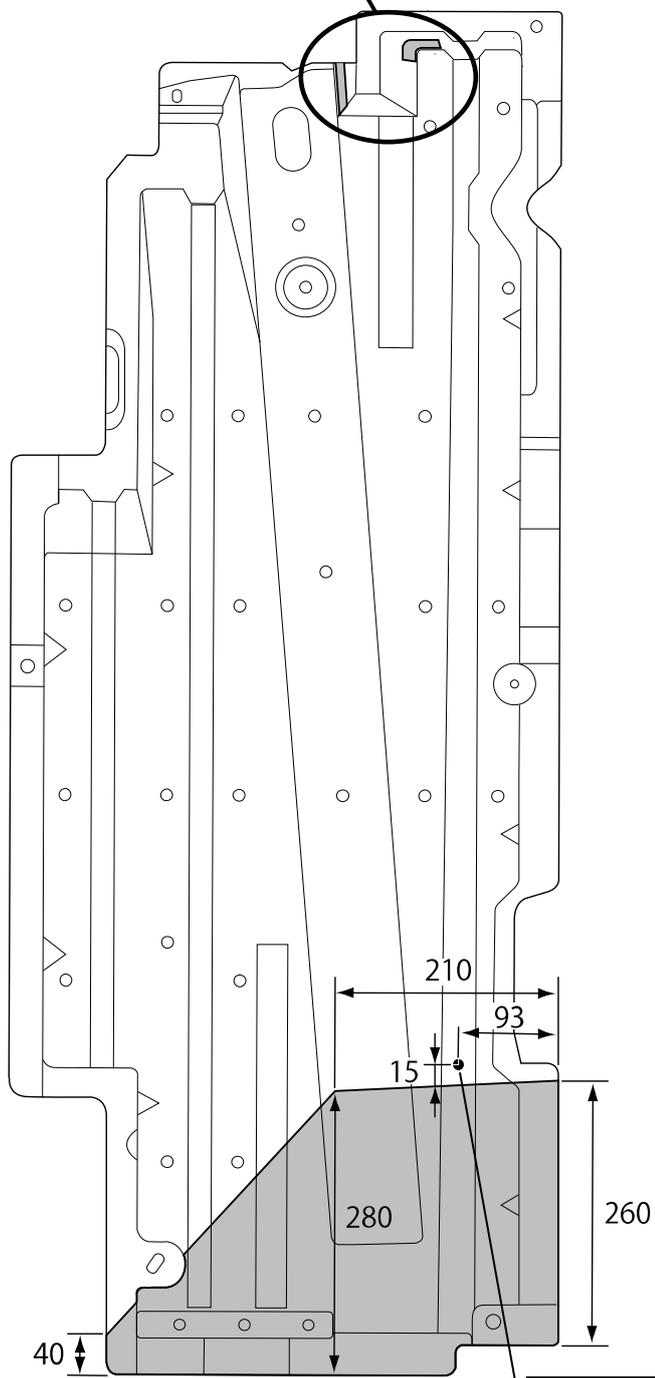
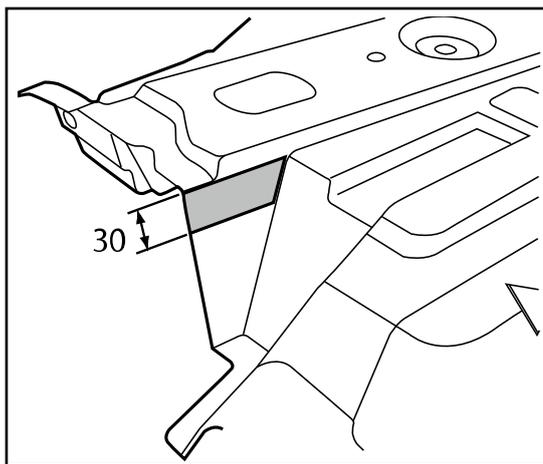
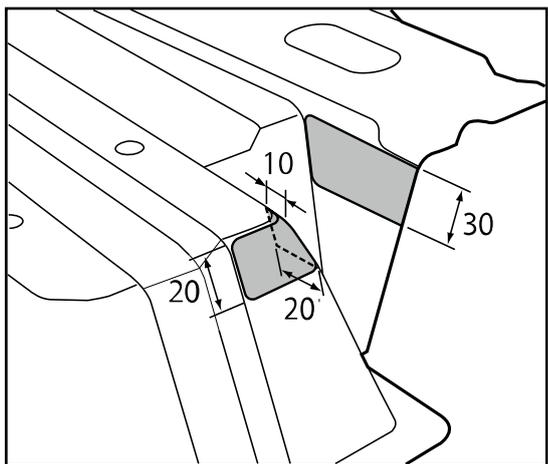
4, 別紙をセンターフロアアンダーカバー加工要領を参照にセンターフロアアンダーカバーを切除加工します。

5, 切除加工したセンターフロアアンダーカバー(左右)を純正ボルト・ナットを使用して車両に復元します。

6, 仮付けしたリアセクションの取付ボルト類を本締めし、作業完了です。

センターフロアアンダーカバー加工要領

※下図を参照にセンターフロアアンダーカバーの灰色部分を切除し、丸印部にΦ6の穴開け加工(1箇所)をします。



Φ6穴開加工